

日本集中治療医学会 ICU 症例登録システムのご案内

日本集中治療医学会 会員各位

平成 26 年 1 月より、日本集中治療医学会 ICU 症例登録システム(Japanese Intensive care PATient Database, JIPAD)を発足させます。このシステムによって、これまで明らかにされていなかったわが国における集中治療の実態が明らかになることが期待されます。

参加対象は特定集中治療室加算可能な国内施設です（原則的に新生児特定集中治療室, NICU は対象としません,集中治療専門医研修施設であるかどうかは問いません）。病院内に複数の ICU がある場合は ICU 毎の参加となります。ICU に入室する全症例を登録していただくことが前提になります。1 症例あたりの入力項目は 120 ほどとなりますが、重症部門システムを導入している各施設では多くの項目について自動収集が可能と考えられます。詳細については今後、学会事務局および各メーカーとご相談下されれば幸いです。

参加施設は以下の手順に従って症例登録を開始していただきます。

① 以下の内容を学会事務局（office@jsicm.org）にメールにてお送りください。

件名は「JIPAD 参加希望」との表記をお願いします。

- ・施設名
- ・代表者名(本件の担当医師)
- ・連絡先メールアドレス

② 審査後に施設番号を割り当てて、ID およびパスワードを発行します。

③ 各施設における IRB 申請を行い、許可を取得してください。

④ プログラムを配付いたします。

(FileMaker Pro 12 購入が必要ですが、無料のランタイム版も配付します。)

⑤ 各施設の構造、人員配置等の基礎情報について入力いただきます。(更新あり)

⑥ 認可された施設へのアドバイス後（サイトビジットを考慮中）に症例登録を開始していただきます。

参加いただくメリットとして以下の事項を想定しております。

- ① 簡便ながら台帳機能を持ったファイルメーカー（ランタイム版）の配布します。ただし有償版(FileMaker pro 12)を導入いただいた方がアップロードなど簡便となります。なお FileMaker pro 11 以前では作動しません。
- ② 年次レポートの配布、自施設と全体との対比が可能となります。
- ③ 研究目的のデータの利用権を付与する。DPCデータと結合予定です。学会CTG委員会が認めた研究等については匿名データが使用できます。
- ④ 専門医／専門施設の申請と形式を重複させ申請書類の作成が容易となります。施設情報や症例呈示などの情報入力の免除を想定しています

登録項目については下記をご参照下さい。この形式で入力フォームを用意します。
<http://www.jsicm.org/jipad/pdf/data.pdf>

また IRB 申請の雛形については

<http://www.jsicm.org/jipad/pdf/hinagata.doc>

をご参照下さり、参加を予定される施設は申請作業をお進め下さい。

詳細については学会 HP に順次掲載を予定しております。

現在症例集積のためのプログラム開発に時間を要しており、来年 1 月スタートは少数施設からとなる可能性が高いと考えております。

ICU 機能評価委員会一同が一丸となってプロジェクトを進めております。時間と費用の限られた中、何かと至らぬ点が多いかと思いますが、どうかご容赦下さい。

内容についてご質問や不明の点がございましたら、下記学会事務局まで「JIPAD について」との件名でお問い合わせ頂ければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

【お問い合わせ先】

日本集中治療医学会事務局

office@jsicm.org

日本集中治療医学会
理事長 氏家良人
ICU 機能評価委員長 橋本 悟